

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)乙第 29 号	氏名	村田 明子
学位審査委員	主 査	丹羽 正美	
	副 査	永田 泉	
	副 査	蒔田 直昌	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、メニエール病における蝸電図解析方法による内リンパ水種の診断的妥当性を後方視的に検証したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 種々の標本選択バイアスを可能な限り除外するようにデザインし、鼓室内誘導法で得られたメニエール病患者 198 名 (209 耳) の蝸電図検査を SP(summating potential)/AP(action potential)面積比と SP/AP 振幅比で分析し、統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、メニエール病確実例で蝸電図 SP/AP 振幅比だけに有意に高い正診率を認め、今後の耳鼻科学診断学的研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は耳鼻科学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			